

入場無料

令和3年度

とっとり県民カレッジ連携講座

手話通訳・要約筆記あり

鳥取県原子力防災講演会

福島第一原子力発電所事故直後から、福島に入られ、住民の放射線被ばくと健康影響に対する不安解消に向けて活動されている放射線医療の専門家を講師にお招きし、放射線の人体への影響などについて、リモートで講演をいただきます。

原子力災害に対する正しい知識を持ち、適切な対応や行動につなげていただけるよう、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※鳥取県の新型コロナウイルス基本的対処方針に基づいて開催します。

米子会場

- ・ 6月26日(土) (開場：午後1時)
午後1時30分～午後3時頃
- ・ 米子市立図書館 多目的研修室
(米子市中町8)
- ・ 定員40名〔先着順〕

境港会場

- ・ 6月27日(日) (開場：午後1時)
午後1時30分～午後3時頃
- ・ 境港市保健相談センター 講堂
(境港市上道町3000)
- ・ 定員35名〔先着順〕

演題

放射線被ばくと健康影響

講師

長崎大学 原爆後障害医療研究所

たかむら のぼる

教授・博士(医学) 高村 昇 氏

〔主な経歴等〕

- ・ 長崎大学医学部卒業
- ・ 福島大学環境放射能研究所 副所長
- ・ 東日本大震災・原子力災害伝承館 館長
- ・ 専門：被ばく医療学

※福島県川内村、富岡町、大熊町において帰還する住民へのリスクコミュニケーション及び復興支援活動に精力的に取り組んでいる。

リモート講演



◎お申込は裏面の申込用紙等をお願いします。※申込期限：6月22日(火)



主催：鳥取県、米子市、境港市

後援：日吉津村、大山町、伯耆町、南部町、日南町、日野町、江府町

新型コロナウイルス感染予防策にご理解とご協力をお願いします。

- ・ 密集・密閉・密接を避けるため、定員を厳守し申し込みは先着順とさせていただきます。
- ・ 入場の際には、検温やマスク着用、消毒液の利用などのご協力をお願いします。

会場のご案内 (駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越し下さい)

<米子会場 (6月26日(土))>

米子市立図書館 多目的研修室

●交通のご案内

- ・ JR 米子駅から徒歩約10分
- ・ 路線バスで「市役所前」または、だんだんバスで「図書館入口」下車

<境港会場 (6月27日(日))>

境港市保健相談センター 講堂

●交通のご案内

- ・ JR 境線 馬場崎町駅から徒歩約6分
- ・ はまる一ふバス「市役所・保健相談センター」下車



6月22日(火)までにお申し込みください

■ お申し込み方法

申込用紙にご記入の上、ファクシミリ又は電子メールなどにて下記までお送りください。

ファクシミリ：0857-26-8805

電子メール：genshiryoku-anzen@pref.tottori.lg.jp

郵便 送：〒680-8570 鳥取市東町一丁目271

鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課

電話：0857-26-7973 (9:00~17:00 平日のみ)

- 定員となり次第締切ります。定員超過後にお申込を頂いた場合のみ連絡致します。
- 新型コロナウイルス感染予防の観点から、当日体調不良の方の参加はご遠慮願います。
- コロナウイルス感染症の影響等から、中止等が決まった際は、鳥取県ホームページでお知らせします。

申込用紙 ➡ 鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課 行
(FAX: 0857-26-8805)

会場	(6月26日) 米子会場 ・ (6月27日) 境港会場 (参加される会場に○をつけて下さい)	
氏名	①	②
所属等名		
代表者の電話番号		

ご記入いただいた内容は、この講演会の実施以外の目的に使用することはありません。